剣 道 部の活動方針



目標	【剣道部の年間目標】 〇部活動の実施にあたっては、生徒の安全面や体調面への配慮を第一に考え、怪我等の防止に努める。 〇活動を通して、生徒が心身の能力を向上させ、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 〇現在、部員が所持している級位、段位より上位の段の取得を目指す。
活動方針	【活動方針】 〇生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○基本技の練習に重点を置いた練習を中心とし、正しい動作を身につけさせる。 【休養日】 〇活動を原則として月、水、金曜日とし、それ以外の曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/11~8/18、12/29~1/3、3/29~4/3は、休養期間とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間(最終日を除く)は活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。 【活動時間】 ○平日の活動時間は1時間30分程度として、18時には完全下校とする。 ○休業日及び長期休業期間に練習を行う場合は、活動時間を3時間程度とする。 ○練習試合や大会等で基準の活動時間を超えて活動する場合には、生徒の健康管理に十分配慮し、1日のうちに休養時間を適切に設定したり、別の日の活動時間を調整したりする。

年間計画	参加予定大会等	その他
4月		
5月	県総体兼関東大会予選(5/9~10)	県錬成会(5/3~5)
6月	全国総体予選(6/20~21)	
7月		
8月		
9月		
10月		全国選抜錬成会(10/26)
11月	南部地区新人大会(11/8~9)	
12月		
1月	県新人大会兼全国選抜大会予選(1/31)	
2月		※上記以外に、県内にて行われる昇段審査 等に申込、受審を行う。
3月		守に中心、文佾を11 /。